



2020年11月26日

各 位

会社名 株式会社ワイヤレスゲート
(コード9419：東証第一部)
住 所 東京都品川区東品川2-2-20
天王洲オーシャンスクエア5階
代表者 代表取締役CEO 池田 武弘
問合せ先 執行役員CFO管理本部長 内田 則崇
(TEL. 03-6433-2045)

株主価値のさらなる向上に向けた今後の取り組みについて

株式会社ワイヤレスゲート（本社：東京都品川区、代表取締役CEO：池田武弘、証券コード：9419、以下「当社」）は、2020年2月13日に“ワイヤレスゲート中期経営計画（2020年～2022年）”（以下「中期経営計画」）を発表し、以下の3つの項目に重点的に取り組むことで、株主価値最大化を目指した事業活動を行っております。

- ・安定収益事業である BtoC 事業を堅持
- ・成長事業である子会社「LTE-X」の事業拡大
- ・新しい価値創造にチャレンジ

昨今のコロナ禍環境により、現在の社会環境・事業環境は、中期経営計画発表時と大きく異なっており、今後、以下の取り組みを行うことで、さらなる株主価値の向上に取り組んで参ります。

- ・安定収益事業である BtoC 事業を堅持

主力であった実店舗での販売に加え、コロナ禍環境を考慮し、インターネット販売部門も新設します。リモートワーク環境下のワイヤレス・ブロードバンドサービスの需要拡大に対応し、これまで以上に販売強化して参ります。

- ・成長事業である子会社「LTE-X」の事業拡大

コロナ禍環境によるリモートワーク/在宅学習の定常化、デジタル庁新設に伴う新たな通信インフラに対する需要創出など、今後、LTE-X社を取り巻く事業環境は激動することが予想されます。

中期経営計画では、LTE-X事業への経営資源の集中の一環として、持ち株比率の向上を掲げておりましたが、事業機会を最大限に活かすため、当社のLTE-X社の持ち株比率にこだわることなく、LTE-X社の他事業会社との資本・業務提携やM&A、IPOなども含め、積極的な事業展開を行うことで、当社グループの企業価値向上に努めてまいります。

・新しい価値創造にチャレンジ

コロナ禍により、不可逆的なオンライン化が多く業界で強制進行しております。

2020年8月17日付「副業人材公募×シェアオフィス開設で新しい働き方を開始」のプレス・リリースにて集った多様な業界の多能なギグワーカー人材と共に、教育、リノベーションから企業活動（採用、IR）まで、IoTと通信インフラを活用し、従来の座組みを変えたニューノーマルな価値を創造する事業を創ります。

現時点では、中期経営計画の計数目標の変更はございませんが、今後、計数目標の変更が発生する場合には、速やかに開示いたします。当社は、今後も、グループ内の経営資源の効率的な配置により、株主価値最大化に向けた事業活動を継続して参ります。

以 上